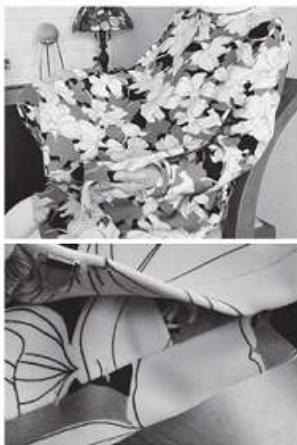


認知症でも気にせずお食事外出が楽しくなるチュニック



チュニックは前後どちらに着てもOK。共布のエプロンは肩のホックで留め、食事が終わったらさっと外せば気づかれない！認知症患者の機能低下をカバーするチュニック ●万●●円

部分にギャザーやタックを使つてゆつたりさせ、後身頃がずり上がって短くならないよう、初めから長めにデザインされている。

また腕を上げたり回したりするのが難しくなり、かぶつて着るのがつらくなるという。

そのため、トップスの多くはオリジナルファスナーを使つた前開きの全開。外から見えないフロント比翼仕立てで、閉めるときオーバーのよう見えるのもおしゃれだ。

「パンツにもファスナーを使

車いすでも座ったまま履ける

マジックテープとファスナーで両脇が全間にあらかじめ椅子に敷いておけば、座ったまま両脇を開じられる。外盤全開パンツ 1万6200円



つて、膝まで開く“ひざが不自由な方”向け、両サイドのファスナーで全開になる。車いす利用の方”向けなど、幅広く対応しています”

そして注目なのが認知機能低下をカバーするチュニック。なんだアイデアが秀逸だ。

「コンセプトは“否定しない”、“余白を残す”、“おしゃれ”。の3つ。

認知症の人は空間認知が衰えやすく、服の前後をよく間違えます。どちらを前に着てもおかしくない、まさに否定しないデザイン。そして袖口

ムを取り外し自在にして、デザインの余白を残しました。もうひとつのおしゃれは、共布で作ったエプロン。認知症に限らず高齢になると増える食べこぼしをカバーしますが、肩部分のホックで留めるとき汚れ防止のエプロンとは気つかれず、とてもスマート。レストランなどで食事をするときも、心置きなく楽しめます

高齢者ファッショングリーブルに楽しんで

どんなに年を取つても、普段服に関心がない人など、新しい服を手にするとみんな顔がほっこり、心が躍っているの

がわかるという前野さん。ぜひ母娘で、ファッショングリーブルに楽しんではほしいという。

「多くの高齢者は、やはり無難なデザインや地味な色合いを選びがち。でも色は着る人の気分にも影響しますから、明るい色や華やかな柄にもチヤレンジしてみてください。

ベースが地味な色でも、たとえば明るい色柄のスカーフを顔周りに取り入れればおしゃれで顔色もよく見えます。

また胸元にフリルやレースなどの装飾があると表情が華やいで見え、年齢が出やすい首元もカバーできます」

「こうで『キアレッタ』は体の不自由な部分に合わせたオーダーメイドではなく、あくまで既製品として販売することにこだわっているという。既製品を手に取つて鏡の前で当てて見たり、それを着た自分想像してみたりして、選ぶ。楽しさもファッショングリーブルの大重要な要素なのです。

明日、何を着ようかな」というワクワク感、その服いいね、どこで買ったの？と弾む会話、ほめられる喜びもファッショングリーンの醍醐味。

若い人にはもちろんですが、年を重ね、衰えに抗いながら頑張つておられる高齢の方々にこそ享受していただきたい

オリジナルファスナーで前開き全開 跳き着も可能 可 様々な小花柄で上品 シフォン 小花柄 ブラウス 1万6200円

胸元のフリルで華やか～襟付きはきちんと感アップ



カット・ジャガードと立体感のあるプリントで高級感。ウエストのブラウジングもおしゃれ。シフォンブラウス 1万7200円

